

第3次上尾市図書館サービス計画骨子（案）の検討ポイント

骨子（案）の整理について

- 項目出しを優先して行っているため、基本的には箇条書きで整理している。
- 資料や図、出典、数値、補足その他説明等の挿入は、現段階では行っていない。
- 計画の全体的な整理は、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に基づき行っているが、「上尾市図書館の今後の在り方について」の反映を意識して、適宜調整している。

検討ポイント	骨子（案）		理由
次期サービス計画の名称	第3次図書館サービス計画	表紙	内容が市民に分かりやすく、第1次からの継続性を考慮。
計画の位置づけ	運営及びサービス等に関する基本的運営方針	P1	「望ましい基準」による位置づけを明記。
コロナウイルスの影響	新たな生活様式と展望	P3	これまでの整理に加え、「新たな生活様式」に取り組む考え方を整理。
基本理念	第2章 1	P4	3案準備。考え方を整理したい。
基本方針	第2章 2	P5	「今後の在り方」の目指すべき姿を方針としたが、サービス項目について体系化を図るか、原則として掲げるにとどめるか検討中。
サービス項目の整理法	第3章 サービス項目	P6~	基本的には「望ましい基準」に準拠し、「今後の在り方」の要素も反映する形で割り振り。分かりやすくするため、「望ましい基準」からサービス名の変更や、項目の分割等を実施。
推進体制の考え方	第4章 計画の推進体制	P15	サービス項目を評価対象とし、個々の施策・手段は年度毎に事業計画（行財政計画と連携）で実行。運営の評価は、自己評価と利用者アンケートによるモニタリングを踏まえて図書館協議会へ。